

どんぐりの森自然観察会



NPO 法人どんぐりの森

NPO 法人川崎町の資源をいかす会

どんぐりの森伐採探計画図

縮尺 =



作業道断面



川崎さんの説明による植物名

1. ヒメジオン 2. シドケ 3. ヤブレガサ 4. ギボウシ
5. ニホンタンポポ 6. セイヨウタンポポ 7. キンミズヒキ
8. ヤマユリ 9. タチツボスミレ 10. ヘビイチゴ 11. ホウチャクソウ
12. チゴユリ 13. ヤマジノホトトギス 14. サワフタギ 15. ミツバウツギ
16. コバギボウシ 17. マムシグサ (天南星) 18. ヌキザサ 19. アサダ
20. クロモジ 21. カタクリ 22. ハシバミ 23. サンショウ 24. ミズキ
25. コゴメウツギ 26. ツルアジサイ 27. ウリハダカエデ 28. ウワミズザクラ
29. オオカメノキ 30. ボタンツル 31. エイザンスミレ 32. ミネカエデ
33. ヤブデマリ 34. ヤマボウシ 35. リョウブ 36. シラキ 37. マユミ
38. メグスリノキ 39. ハンショウツル 40. ナツハゼ 41. シキミ
42. ヤマツツジ 43. シロヤシオ 44. ヤシオ 45. ヤマハンノキ
46. オトコヨウゾメ 47. ハナヒリノキ 48. マイヅルソウ
49. ショウジョウバカマ 50. ツクバネソウ 51. ツクバネ 52. ウラジロ
53. アカシデ 54. キハダ 55. アオダモ (イチロウのバットの木)
56. アキヒバ 57. サルトリイバラ (山帰来) 58. サラシナショウマ
59. レンゲショウマ 60. イヌショウマ他 61. オクモミジハグマ
62. オヤリハグマ 63. ミズヒキ 64. ツクバネウツギ 65. アオハダ
66. イワウチワ 67. セリバオウレン 68. イチヤクソウ 69. マンサク
70. ツタウルシ 71. コシアブラ 72. ヤマウルシ 73. ケヤキ
74. ハルジオン 75. コナラ 76. キジムシロ 77. カシワバハグマ
78. ウリノキ 79. キケマンソウ 80. ムラサキケマン 90. オヤマボクチ

一部追加しています。(須田)

タラノキ イワガラミ タニギキョウ タニウツギ キバナウツギ 他

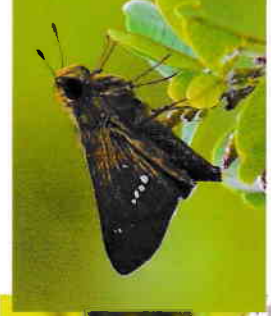


どングリの森のいきもの

左上 キツネウサギカモシカクマテン、タヌキ、

右上 ミツバツツジ、ムラサキケマン、
キバナウツギ、ホウノキ、ヤブデマリ、
ハンショウウヅル

左下 ヒメツチハンミョウ、ウスバシロチョウ、
ベニシジミ、ルリタテハ、ハナセセリ



第1章 ナラ枯れとは?

1-1. ナラ枯れとは

Point!

① ナラ枯れは、カシノナガキクイムシが媒介する「ナラ菌」によってナラ類、シイ・カシ類に起こる伝染病です。

「ナラ枯れ」とは、ナラ類、シイ・カシ類の樹木を枯らす病原菌「ナラ菌(学名: *Raffaelea quercivora*)」と、この病原菌を媒介するカシノナガキクイムシ(以下、「カシナガ」といいます。)による樹木の伝染病です。

カシナガは、菌の胞子を貯蔵する器官を持ち、病原菌(ナラ菌)の他に、餌となる菌(酵母類)の運搬を行い、孔道内で栽培

し、餌の確保を行っています。カシナガに集中的に穿入された樹木は、ナラ菌の作用により辺材部の通水機能を失い、急速に葉の色が赤褐色に変色し、枯死に至ります。

カシナガの生態とナラ類が枯死に至るまでの流れを図1に示しました。カシナガの被害を受けたナラ類は紅葉前の7~8月に赤く変色を始めることが特徴です。

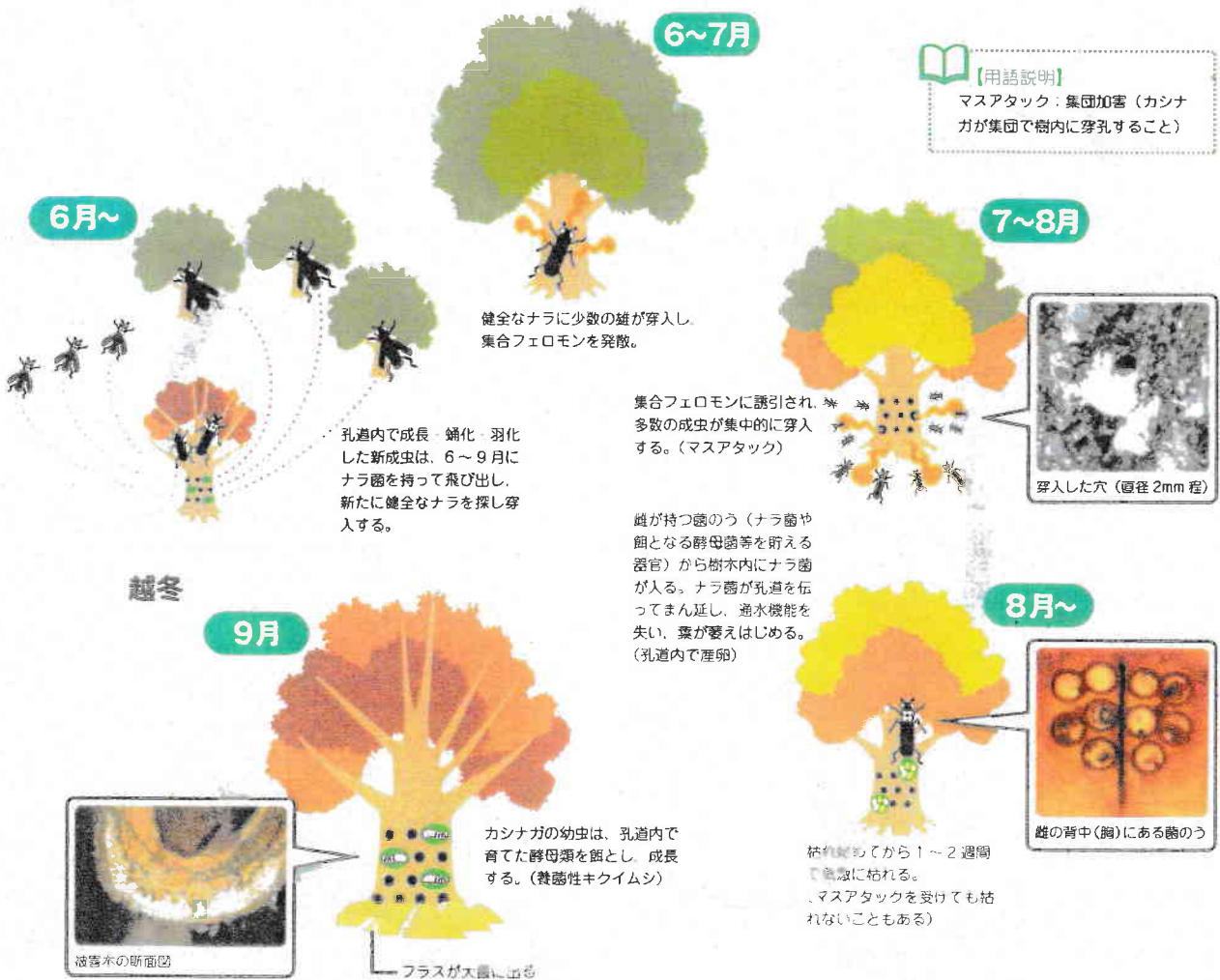


図1 カシノナガキクイムシの生活環

参考) 鎌田由人 (2005) 7章 穿孔性昆虫-5 ナラ枯れ 昆虫たちの森 (日本の森林/多様性の生物学シリーズ-5)

萌芽更新の様子

伐倒して3年程度の萌芽状況



6～7年程度で立派な木に

